



防犯まちづくり ニュース

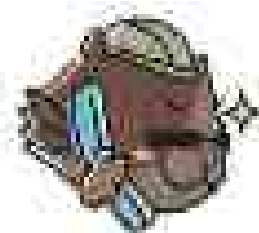
No. 247

令和5年 11月 30日
しずおか防犯まちづくり
県民会議発行
事務局 暮らし交通安全課
TEL:054-221-3715

ネットバンキングで振込みを指示する 新たな手口に注意！！

手口

- 警察官や検事を名乗る
- 「あなたの電話番号が詐欺事件に使われている」「捜査に協力しないと逮捕される」と焦らせる
- LINE、シグナルなど、連絡手段を切り替える
- ネットバンキング口座の開設と振込みを指示される



被害に遭わないためのポイント

警察官や検事が

- ・ LINE、シグナルなどの通信アプリ
- ・ 050 から始まる IP 電話

で、連絡をとることは絶対にありません。

また、キャッシュカードを預かったり、口座を作らせたり、お金を振り込ませたりすることも絶対にありません。



警察や検察などの官公庁から電話があったら、必ず電話番号を確認し、インターネットで検索しましょう！

不審な電話番号は、最寄りの警察署へ相談してください！

防犯責任者専門セミナーを開催しました。

令和5年11月16日(木)、特定非営利活動法人ふじのくに情報ネットワーク機構の理事、杉山悦男氏を講師として、「ランサムウェア等のサイバー攻撃から企業情報を守るためには」をテーマに、オンライン(Zoomによるリモート参加型)による、研修会を開催しました。

当日のセミナーには、事業所の防犯責任者等156の方がセミナーに参加されました。

当日参加できなかった方や事業所での防犯研修等に活用していただくために、後日、セミナーの内容を静岡県庁YouTubeチャンネルで配信する予定です。

配信開始は、当課ホームページ、防犯まちづくりニュースでお知らせします。

ホームページURL : <http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/bohanmachizukuri/index.html>



12月3日(日)は「地域防災の日」～災害時の防犯への備え～

静岡県では、1986年から、12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定め、各地域の自主防犯組織が中心となった訓練を行っています。

大規模な自然災害後には、不在となった民家や店舗等を狙った窃盗事件等の発生が懸念されます。地域防災の日を機会に備えを確認し、防災・防犯意識を高めましょう。

★備え① 「空き巣」への防犯対策は万全ですか？

- ・窓ガラスに防犯フィルムを貼ったり、頑丈な面格子をはめる。
- ・出入口、窓などに2つのカギを設置する。(ツーロック・補助錠)
- ・近所に普段見かけない人がいたら、積極的にあいさつをする。



★備え② 地域の防災訓練に積極的に参加していますか？

- ・避難場所や避難方法、または避難所運営等、地域で確認し合う。
- ・地域の人と顔なじみになり、いざという時、協力し合える関係を築く。



★備え③ 自治体等が発信する防災・防犯情報を積極的にキャッチしましょう！

◎防災防犯マニュアル「防災女子」(県警発行)

「赤のまもり」編—被災時、犯罪被害に遭いやすい女性や子どもを対象にした犯罪対策マニュアル
「青のまもり」編—避難所運営に携わる管理者を対象に犯罪を生まない避難所作りなどまとめたマニュアル

<https://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/saigai/bosai.html>

<https://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/saigai/7languages.html>

◎静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」

<https://www.pref.shizuoka.jp/bousaikinkyu/bosaijoho/bosaiapli/index.html>

7か国版も
あります



●静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」●
平常時にも、災害時に幅広く役立つスマートフォン向けアプリを御活用ください！

